

# 令和4年度第76回全日本総合バドミントン選手権大会 大会開催に関する確認事項

## A. 新型コロナウイルス感染症対策 ガイドライン

COVID-19感染症対策に係るガイドラインに則って、感染対策を徹底します。

本大会に参加する全ての方に、以下の感染対策に従うことが求めます。

- ・頻繁に手を洗いましょう。消毒をしましょう。人や共有物に触れた場合には、特に注意しましょう。
- ・日常衛生を実践しましょう。(身体活動を開始時と後にシャワーをすすめます。)
- ・試合前後の握手を禁止します。(接触機会を減らすため)
- ・常時、マスクを着用し、汚れている場合はマスクを交換してください。
- ・フィジカルディスタンスをできるだけ維持してください。
- ・携帯電話など、個人の持ち物も頻繁に消毒してください。
- ・携帯電話、ウォーターボトル、ペンなどを他人と共有するのは避けてください。
- ・下記に該当する COVID-19 の症状がある場合は、協会または事務局に連絡をしてください。

### ■COVID-19感染の可能性を疑わせる症状

症状には以下のものがあります。

- ・発熱(37.5 度以上)    ・乾性咳嗽    ・疲労感・筋肉や関節の痛み    ・咽頭痛・下痢
- ・結膜炎・頭痛    ・味覚や嗅覚の喪失    ・皮膚の発疹、手足の指の変色    ・呼吸困難や息切れ
- ・胸痛や圧迫感    ・発語や運動の喪失

### ■濃厚接触者の定義

COVID-19患者が発症前 2 日以内に接触した人のうち、

- ・患者(確定例)と同居あるいは長時間の接触(車内、航空機内等を含む)があった者
- ・適切な感染防護なしに患者を診察、看護若しくは介護したもの
- ・患者の呼吸分泌物と体液に触れた人
- ・手で触れることの出来る距離(目安として1メートル)で、必要な感染予防策なしで、患者と 15 分以上の接触があった者

以上を踏まえて、最寄りの保健所(多摩府中保健所)が濃厚接触者の認定を行います。

日本バドミントン協会並びに選手をはじめ関係者及び観客は保健所を指示に従い対応いたします。

## B. 大会 新型コロナウイルス感染症対策 ガイドライン

今大会は、公益財団法人日本バドミントン協会「新型コロナウイルス感染症対策に伴うバドミントン活動ガイドライン」に基づき運営をいたします。

本資料は、今大会における感染症対策について記載しており、選手・チームスタッフ・大会運営スタッフ・中継関係者・報道関係者など、全てのADカード配布対象者が該当いたします。

本確認事項を順守していただけない場合は、来館いただきましてもADカードの配布、入館をお断りさせていただきますことがございます。必ず順守していただくようお願いいたします。体調に不安がある時には、来場を見合わせることも大切な予防となります。

『うつらない』行動、『うつさない』行動を大会にかかわる全ての方が意識し、感染症予防を行いながら大会を成功させましょう。

### I. 基本事項

今大会の運営に関しては、本会策定の『新型コロナウイルス感染症対策に伴うバドミントン活動ガイドライン(3章バドミントン競技大会・イベント実施にあたって)』を基に、開催地の関係機関への対応を含めて行います。感染症の状況、各所の対応によっては、新たな制限が加わることもあります。

#### 1. 大会開催時の取り決め

1). 開会式は、実施しません。

2). 表彰式は、実施します。

・第三位入賞者については、29日(木)の全試合が終了した後に行います。

・優勝者と準優勝者は、30日(金)の種目ごとに決勝戦が終了した後に行います。

3). 競技上及び審判上の注意については、大会HP(ホームページ)に掲載いたします。

問い合わせ内容につきましては、大会レフェリーに確認しご連絡させていただきます。

連絡先：全日本総合バドミントン選手権大会事務局(東京都バドミントン協会)

Mail：[jimusho.tokyo-ba@r3.dion.ne.jp](mailto:jimusho.tokyo-ba@r3.dion.ne.jp)

#### 4). 練習について

##### ①メインアリーナでの練習

・メインアリーナでの練習は、12月24日(土)13時50分～17時55分のみとします。

・選手の密集を避けるために、練習時間を別表①のように割り当てます。時間とコートに限りがありますので、選手の皆様は譲り合って練習を行ってください。

・新型コロナウイルス感染対策のため、選手・選手関係者の入館時間を指定いたします。

・選手の密集を避けるために指定時間前に入館は出来ません。

・練習後は速やかに退館するようにしてください。

## ②サブアリーナでの練習

- ・サブアリーナでの練習は、12月24日(土)～30日(金)とします。
- ・12月25日(日)からの練習は、試合に出場する選手を優先とします。
- ・サブアリーナにおいても、選手の密集を避けるため、練習時間の割当てを行います。
- ・12月24(土)、25日(日)の練習は、別表②のように割り当てます。
- ・12月26日(月)～30日(金)の練習は、タイムテーブル決定後に、大会 HP に掲載します。

## II. 感染症対策

今大会は、新型コロナウイルス感染症対策下での開催となるため、本会ガイドラインを基に、大会感染症対策ガイドラインを作成し、実施いたします。

### 1. 出発までの(事前行動)

選手およびチームスタッフ、並びに AD カードを配布者すべての人が対象となります。

指定する期間中の毎日の検温(朝・夜の2回)、体調管理、行動の記録を『健康管理記録シート』に記録し、新型コロナウイルス感染症の兆候がないかをモニタリングしていきます。

なお、申請済みの方で、体調不良等で大会に参加できない場合には、事前にご連絡ください。

(モニタリングの内容)

- ・体温測定(起床直後・就寝前等の決まった時間での体温を記録)
- ・問診表チェック：倦怠感、咳、咽頭痛、食欲低下の有無、睡眠時間など
- ・毎日の行動記録：食事や出向いた場所(感染者、濃厚接触者が発生した際に、どの範囲で自主隔離するか素早く、正確に判断するために、毎日の行動記録が必要です。)

### 2. 会場入館時

1) 大会会場の入館制限を行います。入館するには、AD カードが必要となります。

12月24日(土)13時以降より AD カードにより入館制限を行います。

《AD カードの配布方法》

AD カードの配布対象者は、初めて来館する日の 3 日前より記録した『健康管理記録シート(AD 受取り用)』を、会場受付で提示してください。記録内容を確認後、AD カードをお渡しいたします。

2日目以降の入館からは、AD カードの提示と検温・体調確認の聞き取りを行います。

※ 『選手・コーチ・監督』カテゴリーで AD カードの配布対象者は、72時間以内の PCR 検査もしくは抗原検査を実施してください。会場入館時に検査結果を健康管理記録シートの確認と一緒に確認したうえ、AD カードをお渡しいたします。

## 2) 受付場所及び入館制限

### ①選手及び選手関係者

- ・ADカード所持者は、大会期間中会場に入ることができます。
- ・受付場所及び出入口は、**会場1階メインエントランス**となります。  
※12月24日(土)のみ、選手及び選手関係者は、**メインアリーナのホワイエ**で受付を行います。
- ・入館は、関係する試合及び業務等に合わせて分散した入館を行いますのでご協力ください。
- ・会場への入館開始時間  
12月24日(土)は、13時から入館受付を開始いたします。  
12月25日(日)～30日(金)は、8時15分から入館受付を開始いたします。  
※大会で配布したADカードの回収いたしません。

### ②大会役員、審判員等

- ・受付場所及び出入口は、**会場1階メインエントランス**となります。(会場平面図参照)
- ・入館開始時間は、各日とも従事業務の指定時間で入館受付を行います。(事前に確認してください。)

### ③入館受付時に下記のいずれかに該当する方は入館できません。

- ・検温37.5℃以上の場合(複数機で確認)。  
選手においては会場内で一定時間の隔離後、再度検温を行いその結果で判断します。
- ・健康確認で、確認がはっきりと確認できないと判断した場合。
- ・新型コロナウイルス確定者の濃厚接触者、または疑いにより検査中の方。
- ・その他、主催者で総合的に判断し入館不可と判断されたとき。

3)入館時には、手指消毒を行ってください。

## 3. 館内で厳守していただく事項

### 1)マスクの着用について

- ・会場内では、原則マスク(鼻と口を覆うもの)を着用すること。
- ・選手が練習(ウォーミングアップ)や試合時、並びに健康上の理由から外す場合は例外とします。
- ・個人的な理由(アレルギー等)で、マスクの着用ができない方は、大会本部に連絡をしてください。

### 2)活動エリアの区分

- ・来場者同士の接触機会をコントロールするために、ADカードで館内を4つのゾーン(Zone)に分けて動線管理を行います。

#### @Zone1：競技関係者エリア

選手・チームスタッフ出入口／コート及びその周辺／ミックスゾーン内／更衣室／選手用トイレ／サブアリーナ／ドーピングスペース／1階連絡通路／サブアリーナ観客席・西側4階スタンド席(選手・チームスタッフ用の待機スペースとします。)

#### @Zone2 : 運営スタッフエリア

運営控室／競技フロア本部席／ミックスゾーン内／エントランス／アリーナホワイエ設置出入口／サブアリーナ／スタッフ用トイレ

※ 審判員、シャトル担当者、消毒担当者は、コート周辺も活動エリアとします。

#### @Zone3 : 中継・報道関係者エリア

1 階報道専用出入口(北側受付)／ミックスゾーン／プレスルーム／スタッフ用トイレ／4 階東側トイレ／南側及び北側 4 階スタンド席(中継関係者・報道関係者の観戦・撮影スペースとします。)

※ 事前に許可されているカメラマンは、競技エリアもアクセス可能とします。

#### @Zone4 : 観客者エリア

3 階観客席／メインアリーナ設置席(1 階ホワイエ)／3 階ホワイエ／3 階廊下／3 階トイレ

※メインアリーナ設置席(1 階ホワイエ)は、12 月 28 日(水)より設置します。

### 3)食事場所について

・選手及び選手関係者の AD カード所持者は、4階の西側スタンド席(指定区分場所)とします。サブアリーナでの飲食は出来ません。

・大会役員(スタッフ)の AD カード所持者は、控室、会議室等の指定場所とします。

・審判員の AD カード所持者は、控室、会議室等の指定場所とします。

・報道関係の AD カード所持者は、プレスルーム(自席)、4 階スタンド席(プレス席)とします。

※ 食事中は、飛沫防止のため黙食で済ませるようにしてください。

### 4)サブアリーナの使用について

#### ①練習及びウォームアップで使用する場合

・使用は、指定された時間帯のみとします。指定された時間以外は、使用出来ません。

・出場選手に同行できるチーム関係者は、2名までとします。

#### ②フィジオコーナーを使用する場合

・12 月 27 日(火)から、サブアリーナ内にフィジオコーナーを設けます。

・フィジオコーナーの使用は、時間制とします。使用開始から撤去までの時間を40分間とします。

・次の使用希望者がいない場合にのみ、連続して使用することが出来ます。

・使用は、施術者1名と被施術者1名のみとし、使用時にはマスクを常に着用してください。

・施術に必要なもの以外の荷物等は置かないようにしてください。

・館内では指定の場所以外でのケア・治療は行えません。

※12 月 24 日～26 日のフィジオスペースは、サブアリーナ観覧席通路等に設置してください。

### 5)ストリングコーナーについて

・ストリングコーナーは、サブアリーナ内に設置します。十分な感染対策を行ったうえでご利用ください。

## 6)その他

- ・館内での会話は控え、常に密にならないようソーシャルディスタンスに心掛けてください。
- ・定期的な消毒と手洗いに心掛けてください。
- ・ゴミは全て持ち帰ってください。
- ・施設内はメインアリーナ・サブアリーナ共に、常時換気設備を使用します。(必要に応じて窓、扉の常時又は定期的な開放を行う事もあります。)
- ・更衣室は、メイン会場 1 階、及びサブアリーナの更衣室を使用してください。使用時には、密を避けるよう各自心掛けてください。
- ・Zone 管理の為、指定されたエレベーター以外の利用はおやめください。
- ・忘れ物や落とし物は、原則保管せず廃棄処分をさせていただきます。

## 4. 競技中について

### 1)競技関係

- ・競技上の注意事項等は、大会HPでご確認ください。
- ・選手は、試合時にコートサイドに持参したバックにドリンク・タオル等を収納してください。
- ・選手同士や審判員との握手は行わないでください。
- ・コーチ席は、1席のみ設置します。ゲーム間で席を移動した際は、備え付けの消毒シートで使用した椅子を消毒してください。

### 2)各コート試合終了後の消毒等について

- ・試合終了ごとに、コート上物品及び周辺の消毒(消毒液による拭き消毒)を行います。  
主審台／サービスジャッジ用椅子／線審用椅子／コーチ用椅子／荷物台
- ・試合終了ごとに、コート面のモップ掛け(線審退場時)を行います。
- ・試合終了ごとに、使用済みシャトルの回収を行います。

### 3)審判スタッフ

- ・原則、白マスクを着用します。
- ・主審は、ハンズフリーマイクと拡声器の装着(審判台着席時 ON)をします。
- ・サービスジャッジは、シャトルの受け渡し時に手袋を装着します。
- ・審判員は、各備品を 1 日毎に携帯し、使いまわしを避けます。

### 4)競技関係者

- ・レフェリー、デピュティレフェリー、進行担当、技術競技役員は、マスクを着用します。
- ・放送担当者はマスクを着用しますが、状況によってはアナウンス時のみ外す場合があります。
- ・進行(選手周り)担当は、マスクを着用します。
- ・消毒担当者、シャトル担当、救護担当者は、マスク、及びビニール手袋を着用します。
- ・広報スタッフは、マスクを着用します。

## 5. 体育館外でのお願い

大会期間中は、会場と宿泊場所との往復を基本としてください。また、移動時のマスク着用と到着時の手指消毒をこまめに実施してください。

食事は、可能な限り認証店をご利用ください。スタッフにつきましても同様に移動、食事に関して十分ご注意ください。

## 6. 大会期間中の体調不良者への対応について

大会期間中に、選手が体調不良等で試合を棄権する場合は、来館せず下記の大会事務局にご連絡ください。連絡を受けた後に、直ちに大会レフェリーに報告します。

連絡先：全日本総合バドミントン選手権大会事務局(東京都バドミントン協会)

☎:03-3365-2785 mail:[jimusho.tokyoto-ba@r3.dion.ne.jp](mailto:jimusho.tokyoto-ba@r3.dion.ne.jp)

対応時間:8:30～20:00(対応時間以外はメールにてご連絡ください)

## 7. 大会会場での報道対応について (報道関係者の皆様へは、詳細な内容を別紙にてご連絡済です)

### 1)報道関係者のADカードについて

報道関係者の方は、報道関係者専用の出入り口からのみ館内に入館できます。

申請許可されている報道関係者は、来館初日に、報道受付にて『健康管理記録シート』を提示いただいたのちに、今大会のADカードをお渡しいたします。

会場内での取材活動においては、マスクを常に着用し、大声での会話はしないようにしてください。

### 2)撮影について

1階競技エリア(FOP)内での撮影は、ENGカメラ、スチールカメラと許可されたカメラマンのみ入ることができます。

### 3)ミックスゾーン対応

ミックスゾーンでの対応については、十分な距離(できるだけ2m、最低1m)をとり、お互いにマスク着用で実施します。試合が連続して終了した場合には、会場の感染対策のため、少しお待ちいただく場合がありますので、ご協力をお願いいたします。

また、ミックスゾーンでの感染対策のため、試合後のコメントを大会広報スタッフがお伺いする場合があります。

### 4)記者会見

最終日には、記者会見形式での対応を予定しています。

## 8. チームカメラ撮影について

出場チームの撮影は、選手強化(分析)を目的とした映像撮影のみ許可いたします。

インターネット上への公開や、他の目的での利用はできませんのでご注意ください。撮影許可は、事前申

請制とします。所定の用紙をダウンロードし、撮影前の申請をお願いします。

撮影機材に付ける許可証は、大会会場にてお渡しいたします。申請用紙の注意事項をご確認の上、会場でADカードの受け取り時に提出し、確認を受け受け取ってください。

新型コロナウイルス感染症対策のため、撮影は指定された場所(4階チーム撮影エリア)からの撮影のみとします。カメラ設置後は、指定の選手関係者席で観戦していただくようお願いします。

## 9. ご来場のお客様の会場での撮影について

今大会の会場内での撮影については、自席からのみ撮影可能となります。

ご自身で撮影した静止画、動画は個人でお楽しみいただく事を前提としています。商用、宣伝利用目的での撮影は出来ません。撮影の際は、以下の注意点を守っていただく事をお願いします。

### (動画撮影)

個人利用を目的とした15秒以内の動画撮影についてのみ可能。

@12月28日(水)~30日(金)の競技フロアに設けられる席(アリーナ席)での、  
試合中の動画撮影は不可とします。

@スタンド席での動画撮影は、試合中・その他の時間共に可能とします。

### (静止画撮影)

@12月28日(水)~30日(金)のメインアリーナフロアに設けられる席(アリーナ席)では、  
試合中の静止画撮影は不可とします。

@スタンド席については、試合中・その他の時間共に可能とします。

### (その他注意事項)

- ・個人利用以外の商用目的や二次利用を目的とする撮影はご遠慮ください。
- ・メディア掲載、商用利用を目的とした写真撮影・動画撮影を行う際は、主催者の許可が必要となります。
- ・個人のSNS等への掲載は可能ですが、動画に関しては15秒以内の動画とします。
- ・撮影は、お客様が観戦されているご自身の観客席からのみ行うことができます。
- ・三脚、一脚の使用、固定用の器具やフラッシュ・補助ライトなどの使用はできません。
- ・他のお客様のご迷惑になるような機材での撮影、場所取りを行っている場合は、撮影をご遠慮していただく場合もあります。
- ・館内の電源は使用できません。
- ・出場選手の所属先が分析用に撮影するカメラは、固定での撮影とします。(大会本部で撮影許可証を受け取りカメラに掲示してください。)

以上のルールを守っていただき、楽しいご観戦をお願いします。